

プレスリリース  
報道関係者各位

2023年12月  
一般財団法人 パスウェイズ・ジャパン

## 2023年グローバル難民フォーラム開催

2022年末現在、世界の難民の数が1億人を超え、ミャンマー、ウクライナ、パレスチナ等各地域で紛争や迫害が続く中、世界の難民に関する政策を推進する重要な4年に一度の国際会合「グローバル難民フォーラム」が、12月13-15日の日程で、スイス・ジュネーブにて開催されます。今年の会合では、日本政府も共同開催国の一つとなっています。

難民の高等教育と日本への受け入れに取り組むパスウェイズ・ジャパンは、今回のグローバル難民フォーラムに際して、今後4年間に実施予定の活動の宣言（プレッジ）を行うと共に、代表の折居徳正がジュネーブの本会合にて就労と教育を通じたパスウェイズ（=受け入れの道筋）に関する「マルチステークホルダー・プレッジ」について、プレッジを行う諸団体を代表してプレゼンターを務めます。

### 1. パスウェイズ・ジャパンの2024-2027年の難民支援に関する宣言（プレッジ）

パスウェイズ・ジャパンは、2027年までの4年間に達成する目標について、以下のプレッジをグローバル難民フォーラムに対して行います。

- ① 日本における教育と就労を通じたパスウェイズの促進  
パスウェイズ・ジャパンと日本国際基督教大学財団（JICUF）は、パートナーである16の大学、9校の日本語学校と共に、すでに日本に受け入れた62人の難民学生へ高等教育の提供および就活支援を行うと共に、新たに116人の難民を大学および日本語学校を通じて日本に受け入れ、就労と自立までを支援します。以上の活動を通じたパスウェイズ・ジャパン、JICUFおよび教育機関による難民支援への貢献の総額は、約6億4,200万円です。
- ② 日本における難民の高等教育支援  
パスウェイズ・ジャパンは、渡邊利三国際奨学金プログラムにより、年間9-18名、4年間でのべ77名の難民の背景を持つ若者に、大学・大学院進学のための奨学金（学費及び生活費）を支給することで、2030年までに難民の大学進学率15%達成のグローバル目標に貢献します。以上の難民支援への貢献の総額は、約9,500万円です。

プレッジの詳細は添付資料を参照ください。

### 2. グローバル難民フォーラム全体会合（12/13）での代表・折居徳正のプレゼンテーション

教育を通じた難民受け入れをグローバルに推薦するための組織「第三国への教育パスウェイズ・グローバルタスクフォース（注1）」の委員である折居徳正が、同タスクフォース及び「難民の就労パスウェイズ・グローバルタスクフォース（注2）」を代表して、ジュネーブの本会議場で12月13日（水）ジュネーブ現地時間17:40-18:00（日本時間14日（木）1:40-2:00）に開催の会合で、全世界での就労と教育を通じた受け入れのパスウェイズに関する「マルチステークホルダー・プレッジ（注3）」のプレゼンターを務めて発言を行います。

以上の模様は国連難民高等弁務官事務所よりライブストリーム配信されるほか、録画でも視聴可能となります（注4）。

(注1) Global Taskforce on Third Country Education Pathways <https://edpathways.org/>

(注2) Global Taskforce on Refugee Labor Mobility <https://www.canada.ca/en/immigration-refugees-citizenship/corporate/mandate/corporate-initiatives/global-task-force-refugee-labour-mobility.html>

(注3) Multi Stakeholder Pledge on Skills-based Pathways  
<https://globalcompactrefugees.org/pledges-contributions/multistakeholder-pledges-2023/multistakeholder-pledge-skills-based>

(注4) UNHCRによるグローバル難民フォーラムのライブストリーム配信、録画映像配信は以下のサイトを参照。

<https://www.unhcr.org/about-unhcr/overview/global-compact-refugees/global-refugee-forum-2023/livestream-and-webcasts>

パスウェイズ・ジャパンでは、これまでシリア、アフガニスタン、ウクライナから150名以上の難民の受け入れを実現してきた実績に基づいて、日本での教育・就労パスウェイズの拡大に尽力すると共に、今回のグローバル難民フォーラムでさらに注目を集める教育と就労を通じたパスウェイズを、世界全体で、特にアジア太平洋地域で拡大することに貢献していきます。

以上について取材をご希望の方は、下記までご連絡ください。

【本件に関するお問い合わせ先】  
一般社団法人 パスウェイズ・ジャパン PR 事務局 担当：石井  
Email: [office@pathways-j.org](mailto:office@pathways-j.org)

#### ■ 一般財団法人 パスウェイズ・ジャパンについて

##### 【団体概要】

名称：一般財団法人 パスウェイズ・ジャパン

英語名：Pathways Japan, PJ

設立：2021年7月7日

所在地：東京都千代田区神田小川町1-8-3 THE OFFICE 神田

連絡先：office@pathways-j.org

ウェブサイト：[www.pathways-j.org](http://www.pathways-j.org)

##### 【事業概要】

難民等への高等教育支援（渡邊利三国際奨学金の供与）

国外からの難民等の受け入れ（シリア難民、アフガニスタンからの退避者、ウクライナ避難民等）

難民等の就職・自立支援

難民の受け入れに関する普及と啓発

#### ■ 日本国際基督教大学財団について

##### 【団体概要】

名称：日本国際基督教大学財団

英語名：Japan ICU Foundation

所在地：米国ニューヨーク

ウェブサイト：<https://www.jicuf.org/>

**【事業概要】**

持続性・DEI・平和の構築を促進するプロジェクトへの助成  
各種奨学金の供与